



トヨタは自動車販売金融サービスを中心に、お客さまのニーズや地域特性に応じた金融サービスの提供に努め、当社グループ商品の販売促進に貢献しています。当期は厳しい事業環境下で減収となりましたが、各種リスクへの対応の徹底と融資利ざやの拡大により増益となりました。

金融事業の概要

総資産	13兆2,749億円
売上高	1兆2,454億円
営業利益	2,469億円
展開地域	世界33の国と地域
従業員数	約8千人

(2010年3月末現在)

市場環境と業績概要

当期の金融事業は、2,469億円の営業黒字となりました。下期の景気持ち直しによる貸倒関連費用及び残価損失関連費用の減少や各国政府の流動性供給に伴った低金利継続による利ざやの拡大が主な要因です。

トヨタは、国内外の金融子会社を傘下におくトヨタファイナンシャルサービス株式会社(以下、TFS)を統括会社として、世界33の国と地域で約810万人のお客さまに自動車ローンやリースなどの自動車販売金融サービスを提供しています。

今期の営業活動は、ディストリビューターとの連携強化により、各国・地域のお客さま特性にあった金融商品・サービスを提供するなど、地域戦略を強化いたしました。新規融資シェアは、高水準を維持してお

ります。

日本では、自動車販売金融に加え、クレジットカード、住宅ローン等のお客さまのご要望に応じた身近で健全な金融サービスを提供することで、お客さまとの結びつきを広げています。

また、海外においては、新興国での積極的な事業展開を図り、中国では、営業拠点展開を沿岸部の主要都市から内陸部にまで進め、期初の27都市から66都市にまで拡大いたしました。

欧米などの主要市場では、厳しい事業環境の中、自動車の販売支援と様々な事業リスクのバランスを考慮しつつ、利鞘の確保、ローコスト・オペレーションの徹底などにより、更なる利益成長を目指しています。

劇的な経営環境の変化に対応するべく、今後は、内部統制およびビジネスインフラの強化にも積極的に取り組み、グループ全体のコンプライアンス体制や危機管理体制の一層の整備を図り、IT基盤や経営人材の育成など、ビジネス基盤の強化に注力してまいります。

金融事業組織図

